

盛会だった学習発表会

11月1日(日)学習発表会を実施しました。児童は2週間、長いセリフを覚えたり、上手に楽器を演奏したり、きれいな歌声を出したりするために一生懸命努力してきました。本番では練習の成果を発揮し、素晴らしい発表・演奏を披露しました。下記は保護者の方から寄せられた感想の一部です。多くの方から、児童の発表や進行がよかったという意見が寄せられましたが、アンケートの中には同じ事象に対して賛成意見と反対意見がありました。学校としては総合的に考え、皆さんの意見を生かしていきたいと考えています。

- 先生方の一つ一つの行事に対する姿勢、思いが子ども達に伝わり、今回の大きな行事を成功に導いていると思います。やっぱり、毎日の取り組みが大切ですね。
- 子ども達は自信を身に付け、大きく成長したと思います。マイクなしで体育館に大きな声が広がり、表現力の素晴らしさに感動しました。
- 初めての学習発表会で体育館に空席がないのではないかと心配しましたが、他の保護者の方が譲って下さり、とても気持ちよく見ることができました。
- 子どもと保護者が観客席で一体となり、とても楽しいひと時でした。カメラ席が設けられていたので三脚を立てることができ、よかったです。
- 児童観覧と保護者観覧の日を分けたらよいのでは。
- 児童席にシートを敷いてはどうでしょうか。
- 素晴らしい会でした。祖父母にも孫の成長した姿を見ることができました。



1年「くじらぐも」
大きな声で長いセリフを言えたので成長を感じました。はじめのあいさつもよくできました。

6年「合奏」

小学校の集大成として大曲「運命」を演奏しました。アンコールも出て素晴らしい演奏でした。



創立60周年記念式典開催

11月14日、教育委員シャルマ直美様をはじめ、120名を超える来賓、保護者を迎え、創立60周年記念式典を行いました。式典には5・6年生が全校児童の代表として参列しました。

式典の中では日頃から、本校教育活動にご支援をいただいている二つの団体(泉台校区自治連合会、読み聞かせグループ「はらぺこあおむし」)の代表の方に感謝状をお渡ししました。

式を閉じた後、全校児童が体育館に入り、「未来に向かってははばたけ」というテーマで、60歳の誕生日をお祝いするアトラクションを披露しました。

児童には「式典当日は10年に1度の誕生日会です」と説明し、「学校の60歳の誕生日をみんなでお祝いしよう」「誕生日に来て下さるお客さんをおもてなししよう」と取り組んできました。特に、4年生以上の児童は、学習発表会后、早朝練習を行い、アトラクションの準備をしてきました。

式典当日のアトラクションは見事で、参列した多くの方が感動して涙を流していました。また、アトラクションが終わった後、長い間、拍手が鳴り止みませんでした。

私は本校に今年の4月に赴任してきました。当初、学校や地域のこともよくわからないまま周年行事の準備に当たり、多くの方と出会ったり、お話をしたりする機会がありました。その中で、感じたことは「この校区には、これほどまでも学校や子どもを大切にしている方々がいるのだ」ということでした。

周年行事を行うに当たり、ご尽力をいただきました記念事業実行委員会の皆様、地域の皆様に心よりお礼を申し上げます。



<感謝状授与>



<参列者の感動を生んだ全校児童の発表>